

「住んでよかった」と思える **みよし市** を目指します！**わたなべいくお****くらしの相談**

担当者レポート No.24

笑顔がいっぱい！みよし



発行日：令和3年4月28日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：鬼頭 圭介

編集者：渡邊 郁夫

印刷所：(株)トヨタインテグライズ 共栄パブリ

わたなべいくお の主な取り組み**議員としての取り組み**ここが
ポイント

トークでの相談内容を一般質問しました。

「地球にやさしい、脱炭素社会の実現に向けて」、一般質問しました。

《質問要旨》みよし市では、エコエネルギー促進事業補助金交付要綱に基づき燃料電池自動車、PHV、電気自動車、超小型電気自動車の補助をしています。交付要綱により世帯1回や同一区分（例PHVからPHV）では補助金制限で低公害車買い替え時購入補助を受ける事ができません。脱炭素社会を目指す本市に於いて次世代自動車の普及の妨げをしています。2台目以降の補助要件を西三河他市町の状況を踏まえ改正を要望しました。

問：みよし市を除く西三河8市1町での低公害車2台目以降の補助制限はどのようなか。

答：低公害車購入費補助では、**岡崎市、豊田市、西尾市は、1人につき1年度1台まで、幸田町は、1世帯につき1年度1台まで、刈谷市、安城市、知立市は、制限の規定なし** 碧南市、高浜市は補助制度なしとなっています。



経済圏が同じ西三河では、年度1台助成が主流になっています。

燃料電池車（FCV）



問：西三河先進市町のように、2台目以降の補助制限を見直す考えはあるか。

答：近隣市町の状況を踏まえつつ、より一層の低公害車の普及を図るため、**交付申請の制限の見直しを実施します。**

「高校生等就学支援について」、一般質問しました。

《質問要旨》国は2010年度から始まった高校無償化法に基づいて、公立高校生の授業料が免除され、私立高校生には就学支援金が支給されました。さらに法改正され、2014年に所得制限が加わり名称も高等学校等就学支援金制度となりました。高等学校進学率が98%の中、高等学校進学率の道も国公立私立にとどまらず通信課程に通う子どもも増加しています。こうした中みよし市では**私立高等学校等授業料補助金で私学生徒の保護者の経済的支援をしています**が**通信制課程は除く要綱になっています**。要綱を改正し高等学校通信制課程も補助対象とするよう要望しました。

問：みよし市を除く西三河8市1町において、私立高等学校等授業料補助金等制度の通信課程は補助対象か。

答：**碧南市、安城市、知立市が対象**としており、**刈谷市が今後対象とする方向で検討中**とのことでした。

西三河先進市町では、通信課程も補助対象にしている市や対象を検討している市もあります。

問：私立高等学校等授業料補助金交付要綱を改正し高等学校通信制課程も補助対象としては。

答：高等学校の通信制課程については、近隣市の一部では既に補助の対象としていること、また、国においても実質授業料無償化の対象としていることなども踏まえ、**補助金の見直し時期に合わせて検討**を進めています。

通信課程も対象になるよう**令和5年度実施に向け私立高等学校等授業料補助金要綱を検討**しています。

新型コロナウイルス対策に関する緊急要望書提出について

◎令和3年3月30日、小野田市長、酒井副市長、今瀬教育長へ新型コロナウイルス対策に関する緊急要望書を提出しました。

(要望要旨)

今後、国の動向に留意し新たな対策が出された際にはスピード感をもって対応するとともにかつてない規模にて実施されるワクチン接種など、あらたな局面での対応も急を要しております。感染症拡大防止策を図り安全、安心なワクチン接種体制の準備を進めていただき、確実に事業ならびに施策を推進していただくこと。

・市民の不安や苦しみの解消が図れるよう状況の変化市民生活への様々な影響に注視し、常に機動的に、臨機応変に補正予算を視野に入れて万全を尽くすよう強く要望しました。



新型コロナウイルス対策に関する
緊急要望書提出風景

くらの相談対応事例

ここが
ポイント

安全・安心な、通学路に取り組んでいます。



(ご要望) 国道153号線歩道を利用し、南台から天王小学校へ通学する児童が100人を超える中、車道側では速度の速い車が走行し万一時は危険と感じている。近年の通学路上での事故もあり安全に通学できる様ガードパイプの設置を強く要望する。



(ご回答) 南台評議員の方々、打越行政区、天王小学校、みよし市と連携しガードパイプ設置要望を国土交通省中部地方整備局へ提出し、国土交通省担当者、古本衆議院議員、小山愛知県議会議員、学校関係者と現地確認しガードパイプ設置や横断歩道部ガードレール設置の必要性を共有し協議後、工事が着工され、令和3年3月上旬に完成しました。完了を受け古本衆議院議員と通学路を現地確認しました。

ご要望場所



《現地確認風景》



令和元年10月に地域や学校関係者、みよし市等と共に、南台児童の通学時の様子を伝え、ガードパイプや横断歩道の付替え等が必要な個所の説明と早期設置を国へ要望をしていました。

改良後



改良後



古本衆議院議員



改良後



令和2年度の国の予算確保を行い、国土交通省中部地方整備局にて必要なガードパイプ約500m、横断歩道付替え、車止め設置、みよし市によるガードパイプ設置等一体的に整備されました。工事完了を受け、通学路を古本衆議院議員と確認しました。

安全で安心な通学路になりました。

